



学校教育目標 広い視野と豊かな心を持った、健康でたくましい生徒の育成

東中だより

圓 困 目 標

- ・健康でたくましい生徒
- ・人の心の痛みが分かり、思いやりのある生徒
- ・進んで学び、感動できる生徒
- ・規律を守り、責任を果たす生徒
- ・厳しさに耐え、自ら努力する生徒

入学おめでとう！

48名の新入生を迎え

令和5年度がスタート！

令和5年度の入学式が、4月7日(金)に行われました。新入生の皆さん、保護者の皆さま、ご入学誠におめでとうございます。

当日、「入学生呼名」では、担任の先生が名前を呼ぶと、新入生は、元気よく「はい」と応えてくれました。来賓の皆さまからお祝いのお言葉をいただきました。また、新入生を代表して、初原叶真さんは、「誓いのことば」の中で、次のように述べました。



『ぼくたちは今日から、中学生になります。自分の道を自分で決めるための力を養う3年間が始まります。勉強に部活動、仲間との時間・・・たくさんの経験をし、充実した3年間になるよう、毎日を大切にしていきたいと思います。時には悩み、立ち止まり・・・間違えてしまうこともあるかもしれません。そんな時には、先生方、先輩方のご指導をいただき、仲間とともに乗り越えていきたいと思います。どうか3年間よろしく願いいたします。』

本当に立派な言葉と態度でした。このような成長を成し遂げることができるよう、みんなで応援していきたいと思います。素晴らしい誓いのことばを本当にありがとうございました。

そして、10日(月)には、新任式・始業式を迎えて、本格的に新年度がスタートしました。東桂中学校全校生徒は152名です。お互いを大切に、それぞれの立場や状況を思いやりながら、一人ひとりにとって必要な成長を成し遂げていって欲しいと思います。

学校長からの式辞

入学式においては、学校長の三枝幸一からも式辞が述べられました。いくつかある話題の中で、特に新入生に向けて述べられた部分を抜粋します。

『皆さんに一つだけお伝えしておきたいお願いがあります。それは、「自分は、10年、20年、30年後の将来、どのような人になっていきたいか」ということを意識して、中学校生活を送って欲しい、ということです。自分の人生の主人公は自分です。自分になりたい自分になって、幸せな人生を送って欲しいと願っています。

しかし、自分が幸せに生きるためには、他人や社会のこともしっかり考えなければなりません。例えば、最近よくニュースでも見聞きする戦争の話があります。あのような戦争が一旦自分の国で起これば、自分の人生の幸せは成り立たないということがわかります。他人や社会、国が平和でしっかりしていなければ、自分という個人の幸せも成り立たないのです。ですから、私たちが自分の幸せを実現するためには、自分以外の人の人生や社会のこともよくしていくことのできる人になることが必要なのです。自分が世の中の役に立つ人間になることによって、自分の幸せも成り立ちます。人と同じである必要もなく、人と比べる必要もありません。世の中に対する役立ち方は、人それぞれです。自分なりでよいと思います。その「自分なり」を見つけるきっかけを、この東桂中学校でつかんで卒業して行って欲しいと思います。そのことが、ここまで皆さんを育ててきてくれたすべての人々に対する「恩返し」につながっていきます。このことをしっかり心に留めて、中学校生活を送っていきましょう。』



東桂中学校は、基本的にこのような考え方で学校教育を展開してまいります。詳しい方針は、次回以降に譲りますが、保護者・地域の皆さまの学校教育に対するご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。